

第6回 豊川霞堤地区浸水被害軽減対策協議会

議事概要

日 時：令和2年12月24日（木）14：00～15：00

場 所：豊橋河川事務所 2階会議室

参加者：国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所長

愛知県 東三河建設事務所長

豊橋市役所 建設部長

豊川市役所 建設部長

豊川改修期成同盟会 会長

豊川改修促進期成同盟会 会長

概 要：

- ・豊川霞堤地区浸水被害軽減対策計画フォローアップについて、計画の進捗状況を説明した。
- ・地元説明会や作業部会が出された意見について説明した。

主な発言内容：

○豊川改修促進期成同盟会 会長

- ・道路面に浸水注意標識を示したということだが、道路が浸水した場合に備えて立看板も必要ではないか。
- ・避難については、消防や防災課が関係する。関心の高い方は知っているが、流域内に在住なのに霞堤を知らない人や関心の低い人もいるため、啓発していく必要がある。

○豊川改修期成同盟会 会長

- ・全体的な内容について、ソフト事業が進み成果も上がっている。一方で、ハード事業のスケジュールは概ね順調か教えて欲しい。
ダムの利水容量から確保した洪水調節容量は豊川では12%とのことだが、他の河川ではどうなのか。

○豊橋市建設部長

- ・豊川放水路が今年5日間連続で開き、待機時間を含めて作業員や職員を長時間束縛することとなった。洪水を安全に流すことが最優先だが、対応の改善を図りたい。
- ・洪水ハザードマップは全戸配布を完了しているが、知らない方も多し。河川関係の職員が作成した動画を活用し、啓発を図りたい。

○豊川市建設部長

- ・金沢地区の農機具退避場については令和3年度出水までに整備を完了予定である。

- ・昨今の異常気象により、今後、大型台風や大雨が当該地域を直撃し、大規模な浸水被害が発生する可能性も十分考えられるため、霞堤地区における浸水被害軽減のためにも、早急な設楽ダム及び小堤の完成について強く要望する。
- ・去る12月3日に豊橋河川事務所内にて、台風の接近に伴う洪水を想定した、机上での霞堤地区の避難対応訓練を実施した。本市では、防災対策課、道路河川管理課職員が参加し、水害時における霞堤地区の避難時の対応や、道路交通規制時の行動について確認した。今後、この訓練を踏まえ、関係機関と協力しながら水防・水害対応に取り組みたいと考えている。

以 上